

岩手県議会事務局組織規程の一部を改正する訓令を次のように定める。

平成21年3月31日

岩手県議会議長 渡辺 幸 貫

岩手県議会事務局組織規程の一部を改正する訓令

岩手県議会事務局組織規程（昭和44年岩手県議会訓令第3号）の一部を次のように改正する。

改正前	改正後
<p>(課の分掌事務)</p> <p>第3条 [略]</p> <p>2 議事調査課の分掌事務は、次のとおりとする。</p> <p><u>議事担当</u>の分掌事務</p> <p>(1)・(2) [略]</p> <p>(3) [略]</p> <p>(4) [略]</p> <p>(5) [略]</p> <p>(6) [略]</p> <p>(7) [略]</p> <p>(8) [略]</p> <p>[略]</p> <p><u>(課長)</u></p> <p>第5条 課に、<u>課長</u>を置く。</p> <p>2 <u>課長</u>は、上司の命を受け、部下の職員を指揮監督し、課の事務を掌理する。</p> <p>(担当課長)</p> <p>第7条 課に担当課長を置く。</p> <p>2 担当課長は、上司の命を受け、部下の職員を指揮監督し、担当区分に応じ、課の事務を掌理するとともに、<u>課長</u>に事故があるとき、又は<u>課長</u>が欠けたときは、あらかじめ定める順位により、その職務を代理する。</p> <p>(書記等の職)</p> <p>第15条 次長、<u>課長</u>、管理主幹、担当課長、主任主査、主査、主任、参事、主幹、副主幹、主任主事及び主事にあつては書記を、運転技士、主任衛視及び衛視にあつては書記以外の職員をもって充てる。</p>	<p>(課の分掌事務)</p> <p>第3条 [略]</p> <p>2 議事調査課の分掌事務は、次のとおりとする。</p> <p><u>議事管理担当</u>の分掌事務</p> <p>(1)・(2) [略]</p> <p><u>(3) 議会運営委員会に関すること。</u></p> <p>(4) [略]</p> <p>(5) [略]</p> <p>(6) [略]</p> <p>(7) [略]</p> <p>(8) [略]</p> <p>(9) [略]</p> <p>[略]</p> <p><u>(総括課長)</u></p> <p>第5条 課に、<u>総括課長</u>を置く。</p> <p>2 <u>総括課長</u>は、上司の命を受け、部下の職員を指揮監督し、課の事務を掌理する。</p> <p>(課長及び担当課長)</p> <p>第7条 課に、<u>必要に応じ、課長及び担当課長</u>を置く。</p> <p>2 <u>課長及び担当課長</u>は、上司の命を受け、部下の職員を指揮監督し、担当区分に応じ、課の事務を掌理するとともに、<u>総括課長</u>に事故があるとき、又は<u>総括課長</u>が欠けたときは、あらかじめ定める順位により、その職務を代理する。</p> <p>(書記等の職)</p> <p>第15条 次長、<u>総括課長</u>、管理主幹、<u>課長</u>、担当課長、主任主査、主査、主任、参事、主幹、副主幹、主任主事及び主事にあつては書記を、運転技士、主任衛視及び衛視にあつては書記以外の職員をもって充てる。</p>
<p>備考 改正部分は、下線の部分である。</p>	

附 則

この訓令は、平成21年4月1日から施行する。